

あさつき種

Chives

(*Allium schoenoprasum* L.)

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準はユリ科 (Liliaceae)、ネギ属 (*Allium* L.) アサツキ種 (*A.schoenoprasum* L.) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 種子
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 1,000 粒 種子は発芽率、純潔率、含水量等保存に適したものであること。
- iv) 提出する種子は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出する種子は、審査当局が指示した場合を除き、薬剤処理及びその他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合は、その処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 特性調査時に 60 個体を下回らないこと。
- iii) 栽培期間 2 生育周期
- iv) 調査方法 調査個体数は、特に指示がない限り、植物体 60 個体又は各個体から採取した部分 60 個とする。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され、審査当局が合意した場合は特別な栽培試験を実施することがある。

IV. 判定基準

均一性の判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般審査基準に基づくものとする。供試個体数が 60 の場合、許容される異型個体数は 2 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 出らい期 (形質 18)
- ii) 雄性不稔性 (形質 21)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

- G : グループ分けに使用する形質
(*): 必須形質
QL : 質的形質
QN : 量的形質
PQ : 擬似の質的形質
(+): VIII. に特性表の説明図等を示す

VII. 特性表(Table of characteristics)

形質番号	U P O V	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1 (*)	QN	草丈	Plant: height	収穫期の草丈	測定 cm	3 5 6 7	低 中 やや高 高	short medium medium to tall tall	バンバ ジンジ	
2	2	QN	葉の数	Plant: number of leaves	収穫期の葉の数	測定 本	3 5 7	少 中 多	few medium many	ジンジ	
3	3 (*)	QN	葉の向き	Leaf: attitude	収穫期の十分に発達した外葉の向き	観察	1 3 4 5	立 斜上 やや開張 開張	erect semi-erect semi-erect horizontal horizontal	バンバ ジンジ	
4	4	QN	葉の曲がりの強弱	Leaf: curvature	収穫期最長葉の曲がりの程度	観察	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	バンバ、ジンジ	
5	5	QN	葉のろう質の多少	Leaf: waxiness	収穫期最長葉表面のワックスの多少	観察	3 5 7	少 中 多	weak medium strong		

形質番号	UPOV	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
6	6 (*)	PQ	葉の色	Leaf: color	収穫期の葉の色	観察	1 2 3	黄緑 緑 青緑	yellow green green blue green	バンバ	
7	7	QN	葉の緑色の濃淡	Leaf: intensity of color	収穫期の葉の緑色の濃さ	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark		
8	8	QL	葉の基部のアントシアニン着色の有無	Leaf: anthocyanin coloration at the base	収穫期の葉の基部のアントシアニン着色の有無	観察	1 9	無 有	absent present		
9	9	QN	葉の長さ	Leaf: length	収穫期最長葉の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	バンバ	
10	10 (*)	QN	葉の直径	Leaf: diameter	収穫期最長葉中央部の太さ	測定 mm	3 5 7	細 中 太	small medium large	バンバ	
11	11	QL	葉の横断面の形	Leaf: shape in cross section	収穫期最長葉中央部の横断面の形	観察	1 2	円 扁円	circular semi-circular		
12	12	PQ	つぼみの形	Bud: shape	つぼみの縦断面の形	観察	1 2 3	楕円形 円形 広卵形	elliptic round broad ovate		
13	13	QN	つぼみの大きさ	Bud: size	開花直前のつぼみの大きさ	観察	3 5 7	小 中 大	small medium large		
14	14	QL	つぼみのアントシアニン着色の有無	Bud: anthocyanin coloration	開花直前のつぼみのアントシアニン着色の有無	観察	1 9	無 有	absent present		

形質番号	U P O V	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15	15	QN	花序の直径	Inflorescence: diameter (at flowering time)	満開時の花序の最大径	測定 cm	3 5 7	小 中 大	small medium large	バンバ ジンジ(6)	
16	16	QN	花序の高さ	Inflorescence: height (at flowering time)	満開時の花序の高さ	測定 cm	3 5 7	低 中 高	short medium tall		
17	17	QN (+)	ほう芽期	Time of sprouting (10% of the plants show sprouts)	10%の個体がほう芽した 時期	観察	3 5 7	早 中 晩	early medium late	バンバ	
18	18 (*)	QN G	出らい期	Time of bud formation (10% of the plants show a bud)	10%の個体のつぼみが確 認できた時期	観察	3 5 7	早 中 晩	early medium late	バンバ (温暖 地) バンバ (寒冷 地)、ジンジ (温暖地) ジンジ (寒冷 地)	
19	19	QN	開花始期	Time of beginning of flowering (10% of the plants show flowers)	10%の個体の花が開花を 始めた時期	観察	3 5 7	早 中 晩	early medium late	バンバ (温暖 地) バンバ (寒冷 地)、ジンジ (温暖地) ジンジ (寒冷 地)	

形質番号	U P O V	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20	20	QN (+)	枯葉期	Time of drying out of leaves (10% of the plants show dried-out leaves)	10%の個体が枯れ上がる時期	観察	3 5 7	早 中 晩	early medium late		
21	21 (*)	QL G (+)	雄性不稔性	Male sterility	雄性不稔の有無	観察	1 2	無 50%有	absent 50% present		

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

幾つかの形質に共通する説明

植物体及び葉の形質は収穫期の十分に発達した植物体で調査する。

形質 17 ほう芽期 Char.17 Time of sprouting

1年生の植物体が播種翌年に全個体の10%がほう芽した時

形質 20 枯葉期 Char.20 Time of drying out of leaves

1年生の植物体の10%の個体の葉が播種翌年の栄養成長終了後に枯れた時

形質 21 雄性不稔性 Char.21 Male sterility

無：調査した個体の中に雄性不稔株が全く無いか極少数の場合

50%有：調査した個体の50%が雄性不稔を示した場合

参考図は特になし。